

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和5年8月1日(2023.8.1)

【国際公開番号】WO2022/097503

【出願番号】特願2022-560711(P2022-560711)

【国際特許分類】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 2 (2 0 1 4 . 0 1)

C 0 9 D 1 1 / 5 4 (2 0 1 4 . 0 1)

B 4 1 J 2 / 0 1 (2 0 0 6 . 0 1)

B 4 1 M 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 2

C 0 9 D 1 1 / 5 4

B 4 1 J 2 / 0 1 5 0 1

B 4 1 J 2 / 0 1 1 2 3

B 4 1 M 5 / 0 0 1 2 0

B 4 1 M 5 / 0 0 1 0 0

B 4 1 M 5 / 0 0 1 3 0

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年5月1日(2023.5.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクジェット用インクと処理液とを含み、

30

前記インクジェット用インクが、水と、水溶性有機溶剤と、顔料と、顔料分散樹脂と、水溶性樹脂及び樹脂粒子の少なくとも一方である樹脂成分(X)と、を含有し、

前記処理液が、水と、水溶性有機溶剤と、分子量130以下の羧酸塩と、を含有する、浸透性基材用インクセット。

【請求項2】

前記樹脂成分(X)が、前記水溶性樹脂を含む、請求項1に記載の浸透性基材用インクセット。

【請求項3】

前記水溶性樹脂が、炭素数1~3のアルキル基、アニオン性基、及び環状構造を含む水溶性樹脂X1を含む、請求項2に記載の浸透性基材用インクセット。

40

【請求項4】

前記環状構造が、芳香環を含む、請求項3に記載の浸透性基材用インクセット。

【請求項5】

前記水溶性樹脂X1が、アルキルエステル構造中のアルキル基の炭素数が1~3である(メタ)アクリル酸アルキルエステルに由来する構造単位と、(メタ)アクリル酸に由来する構造単位と、前記環状構造を含む重合性モノマーに由来する構造単位と、を含む、請求項3又は請求項4に記載の浸透性基材用インクセット。

【請求項6】

前記樹脂成分(X)の酸価を、前記分子量130以下の羧酸塩に対応する有機酸のpKaで除した値が、35~65である、請求項1~請求項5のいずれか1項に記載の浸透性

50

基材用インクセット。

【請求項 7】

前記処理液中の前記水溶性有機溶剤が、
ジエチレングリコールモノアルキルエーテル、
トリエチレングリコールモノアルキルエーテル、
プロピレングリコールモノアルキルエーテル、
ジプロピレングリコール、
トリプロピレングリコール、及び
トリプロピレングリコールモノアルキルエーテル
からなる群より選ばれる少なくとも 1 種である有機溶剤 S 1 を含む、
請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか 1 項に記載の浸透性基材用インクセット。

10

【請求項 8】

請求項 1 ~ 請求項 7 のいずれか 1 項に記載の浸透性基材用インクセットが用いられ、
浸透性基材上に、前記処理液を付与する工程と、
前記浸透性基材上の前記処理液が付与された領域上に、前記インクジェット用インクを
、インクジェット法によって付与して画像を記録する工程と、
を含む、画像記録方法。

【請求項 9】

前記浸透性基材が、紙を含む、請求項 8 に記載の画像記録方法。

【請求項 10】

前記浸透性基材の前記画像が記録される側の面の水滴接触角が、水滴付与から 3 秒後において、
70°以上である、請求項 8 又は請求項 9 に記載の画像記録方法。

20

【請求項 11】

前記画像が記録される領域において、前記インクジェット用インクの付与質量に対する
前記処理液の付与質量の比が、0.05 ~ 0.50 である、請求項 8 ~ 請求項 10 のいずれ
れか 1 項に記載の画像記録方法。

30

40

50